社会福祉法人　ひまわり　広報部発行　杵築市　ひまわり　検　索
0978-66-5500　https://etoh-g.jp/

社会福祉法人ひまわり理念

・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基　本　方　針

・利用者のあるがままの姿を受入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします。
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます。
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します。
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します。
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます。

瑞雲荘前施設長の利光和彦さんに瑞寶雙光章が授与されました。

令和2年春の褒章において特別養護老人ホーム瑞雲荘前施設長の利光和彦さんが瑞寶雙光章（ずいほうそうこうしょう）を授与されました。利光和彦さんおめでとうございます。

面会について

現在コロナウィルス蔓延防止の為に特別養護老人ホーム瑞雲荘、看護小規模多機能型施設ひまわりハウスの入所者への面会を禁止しておりますが、5月29日に大分県より緊急事態宣言の解除に伴う対応が発表され6月19日以降は北九州市を含めた県堺を越える移動や観光の規制が解除となります。その対応を踏まえて特別養護老人ホーム瑞雲荘、看護小規模多機能型施設ひまわりハウスにおきましても、人数や時間、場所を制限し、検温、手指消毒、マスクの着用の上、面会制限を解除する予定です。但し、県外からお見えになる方や、一週間以内に県外へ行かれた方は、各施設の施設長や相談員にご相談ください。

毎月二〇日発行　編集責任者　社会福祉法人ひまわり　高尾毅一

大明Dr の大きく、明るく、健やかに！

今年の夏は、注意することが一杯

①食中毒予防について

これから食中毒が発生しやすい時期になります。食中毒は一年中発生しますが、特に暖かく湿気が多い梅雨から夏にかけては、食中毒の原因となる細菌の増加が活発になる為、一番恐れなくてはならない時期となります。中でも鶏肉や牛肉などに付着する「カンピロバクター」や「腸管出血性大腸菌」などの細菌による食中毒には十分に注意して下さい。生肉を触ったら必ずすぐに手を洗うこと。また、生肉を切ったまな板や包丁は洗って熱湯消毒し、食中毒を予防しましょう。又、肉を食べる時は中まで十分に加熱する事を心掛け、生で食べたり、加熱不足のまま食べたりしないようにしましょう！食中毒予防の3原則は食中毒菌を、付けない（清潔）、増やさない（迅速・冷却）、殺菌する（加熱）です。

②熱中症対策について

毎年よく耳にする言葉ですが、特に本夏におきましては、コロナ対策と一緒に行わなければならないと言う事です。コロナ対策を意識しすぎるがゆえに熱中症になっては本末転倒です。熱中症を起こさないためには、何といっても水分補給が一番です。ところがコロナ対策の為に、何時でもどこでもマスクを着用していれば、マスク内は加湿状態になり、口渇を感じない様になり、水分補給がおろそかになります。外では人が密集しない様な状況であれば、マスクは着用しなくても大丈夫ですし、マスク着用をしなければならない様な状況では、意識をして頻繁に水分を取って下さい。出来れば30分おきくらいで、2～3口程度で結構です。

③新型コロナウィルス対策について

やはり忘れてはいけないのが、この対策です。マスクの着脱は前に書いたとおりです。周りの状況をよく見て判断して下さい。最近、自粛解除と言う言葉が先行し、どうかすると気の緩みが心配になる時があります。コロナウィルスとの戦いは始まったばかりです。基本的な対策（3密の回避、マスクの着用、手指の消毒、換気等）をしっかりと取りながら、意識も、今まで以上に持ち、未体験の夏を乗り切りましょう。

食中毒対策、熱中症対策、新型コロナウィルス対策等、大変ですが意識を高めて、立ち向かって行きましょう！！

エトウ　ダイメイ
氏　名：衛藤　大明
専門医：医学博士
日本外科学会専門医
趣　味：魚釣り

編集後記

これを書いているのが6月18日の夕方、いよいよ明日待ちに待ったプロ野球の開幕です。毎年このコーナーで順位予想しておりますので、今年もいってみようと思います！まずセ・リーグ！1位広島東洋カープ2位中日ドラゴンズ3位読売ジャイアンツ4位DeNaベイスターズ5位阪神タイガース6位東京ヤクルトスワローズです。1位のカープは勿論、2位以下に圧倒的な差をつけてぶっちぎりの優勝だと予想します。よくドラフト1位ルーキー大分商出身の森下暢仁（もりした　まさと）投手は何勝するのか聞かれますが、控えめに言っても10勝はすると思います。エース大瀬良が同じく10勝、球団史上最強助っ人投手ジョンソンも10勝、九里が8勝、床田も7勝、遠藤は5勝、そして中継ぎと抑えで合わせて30勝で計80勝するでしょう。また気になる打線のオーダーですが、MLBを見習って主砲を2番に置くことを勧めます（佐々岡監督に）。なので私の希望オーダーは1番センター西川竜馬（新婚ホヤホヤ）2番ライト鈴木誠也（これまた新婚ホヤホヤの日本の4番）3番サードアレハンドロメヒア（練習試合打点王）4番キャッチャー曽澤翼（見た目が怖い）5番レフトホセ・ビレラ（あだ名は黒鷲）6番セカンド菊池涼介（去年不倫問題を起こしたが見事火消しに成功、新婚ホヤホヤ）7番ファースト堂林翔太（万年期待の星、今年こそ！）8番ピッチャー9番ショート田中広輔（チームのキャプテン）どうでしょうか？打線が2つ連なり、さらに9番に田中を置くことで打線が繋がる！私なら絶対にこうします！2月に日南まきってきました。我が軍の戦力はしっかりと見定めておりますので間違いないです。さらにそのキャンプで偶然松田オーナーに会いました。取り巻きやSPらしき人もおらず一人で携帯で大声で話していました。無防備だなあと思いながら写真を撮りましたね。なにわともあれ遅くなりましたが球春の到来です！楽しみましょう！！

高尾

老健梅桃

カレンダー作り

梅雨に入り蒸し暑い日々が続いておりますが、梅桃にも綺麗な紫陽花が咲きました。毎月、カレンダーを利用者様と作成しており、季節にちなんだカレンダーを制作しています。小さい折り紙で紫陽花の花を作り、色鮮やかな紫陽花が出来ました。他にも、廊下に紫陽花の折り紙やぬりえを掲載し、季節を感じられる空間づくりをしています。

ひまわり荘

ココロとカラダの健康

いきいきと自分らしく生きるためには「心と身体の健康」を保つことが大切です。そこで、ひまわり荘では音楽に合わせて、ハンカチや花飾り等を振って体操をすることによって、笑顔も自然に増える健康を促進させて頂いています。まだまだ皆さん、ピチピチしていて本当にお元気です！

瑞雲荘

避難訓練

5月27日に避難訓練を行いました。今回は総合避難訓練のため消防署職員に参加してもらい、利用者様が外への避難をする訓練にもなりました。これからも火事を起こさず、起きた際にはどうすれば良いのか一人一人がしっかり考えながら毎月の避難訓練を行っていきます。

三楽園デイサービス

ペーパークラフト　テディーベア

今回の新作は皆さんもご存知のテディーベアです。A4サイズ6枚分の部品で細かいところが多く少し大変ですが、手足の関節が動くので座るポーズもできてとても愛らしいです。「難しそうやなー　切れるかな？」とおっしゃっていた方も「かわいいなあ。作ろうかな」とやる気になられ作られる方が徐々に増えていきました。途中切落としたり切損ねたりとハプニングがありながらも真剣に取り組まれていらっしゃいました。

第 158号　社会福祉法人ひまわり　広報誌　ーひまわり梅桃ー　令和　2年　6月　20日

ひまわりハウス

カエルの合唱

梅雨入りし、嫌な雨と蒸し暑い日が続きますね。梅雨は苦手な方も多いでしょう・・・ですが、ひまわりハウスには可愛いカエルの音楽隊が来所中です。職員の作ったカエルの音楽隊と利用者様が色塗りをした綺麗なあじさいです。どれも色とりどりでカエル達も楽しそうに演奏しています。「ケロケロ鳴き声が聞こえてくるな～、あじさいも良くあっちょんで」と喜んで下さっています。これからも、この時季だからこそ楽しめることを見つけて行きたいと思います。

毎年恒例

ひまわりハウスでは毎年恒例になりつつあります「魚釣り大会」を開催しました。もちろん室内で行います。今年は、ブルーシートを海に見立てて、空き箱などで作った魚を泳がせます。裏に得点を書き、口元にクリップを付けます。そして、磁石を付けた竿で釣り上げるというものです。魚の中には長靴などのマイナス得点も混ぜてみました。さて、「位置についてスタート！」と音楽と同時に釣り開始です。釣り上げれるかという、職員の心配をよそに皆様どんどん釣り上げます。上手な方はまるでカツオの一本釣り状態です。職員も応援で参加します。「あ、長靴はマイナスで～」と、声をかけても皆様表情は真剣でそんな声は耳に入りません。我先にと何が釣れてもかまいません、とにかく釣り上げる事が楽しいようです。合計三回の得点で競い、優勝者には冠を贈呈し表彰しました。「嬉しい、またしようえな」と喜ばれました。皆様からは「おめでとう、でも次は負けんよ」と、頼もしいお言葉を頂きました。是非次回も、皆様の真剣勝負を楽しみにしています。

きつきの里デイサービス

七夕の願いは

きつきの里デイサービスでは只今7月7日の七夕に向けて笹に飾る短冊や飾りを製作中です。1年に1度の事ですので作り方を隣の人に尋ね想いだしながら輪つなぎ、綱飾り、ちょうちん等作っているところです。短冊への願い事は健康長寿を願うものが多いですが今年は何といっても”世界中のコロナよ静まってください”の短冊に代表されるように新型コロナ感染症の終息を願うものがあり、これは誰もの願いです。又、”毎日歌が聞きたい！”との願いがあるなか、きつきの里では6月に入ってからそれまでコロナ感染予防の為休止していたカラオケを再開しました。感染予防に十分注意を払い行っていますので皆様に楽しんでいただけると嬉しいです。七夕の夜、天の川が現れて全ての願いが届きますように！